



さがす
毒の輪郭を
安枝知美

Yasueda Tomomi

安枝知美

個展

2018

11 / 3 [土・祝]

11 / 18 [日]

12:00-17:00 土日祝は 19:00 まで

月・木曜日休廊

作家在廊日 / 金・土・日曜日

* 11月3日【土】17:00～ ささやかなレセプションパーティーを開催します。



GALLERY
SUUJIN

ギャラリー 崇仁 元崇仁小学校内
| 京都市下京区川端町16 | 京都駅より徒歩9分 |

毒の輪郭をさがす

他者の言動に対して、人は反応します。それは当たり前で、その繰り返しによって、人と人の間に様々な関係が生まれます。

私は、人との関わりから生まれる嫌悪感や負の感情を絵画で表現します。人の話す癖、声の大きさや目線に嫌悪感を覚えます。そして孤独、不安をとまった、どう対処すべきかわからなくなるような感覚を負の感情としています。

今回の作品は人に注目し、前を向いている顔を描いたものです。少し面長の形をし、口から下の部分が特に長く、鼻の高さや角度、黒目の向きによって、不安な印象を表しています。また描く時に、イラストレーションの持つ可愛さや怖さといった図の強さに頼らず、見たその瞬間に、不安が強く心に残るよう、顔の配置を実験し、検証した作品を展示します。ぜひご覧下さい。



作家プロフィール

安枝 知美 [YASUEDA Tomomi]

略歴

1989 年 高知県生まれ

2015 年 京都市立芸術大学大学院 修士課程絵画専攻（油画）修了

2013 年 個展 “無告”（ギャラリー 16 / 京都）

受賞・助成

2014 年 第1回 CAF ART AWARD 岩瀬貞哉賞

京都銀行美術支援制度 2014 年度購入作品選抜



京都市立芸術大学移転整備プロジェクト《教室のフィロソフィー》第6弾
安枝知美 個展『毒の輪郭をさがす』展覧会情報

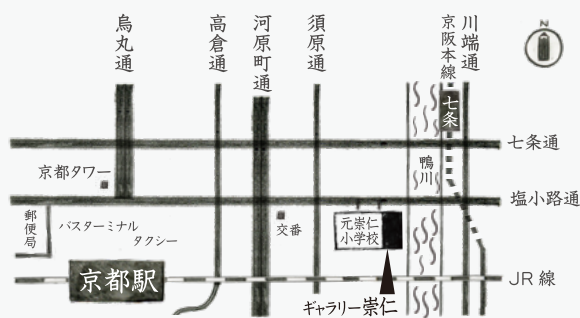
http://www.kcua.ac.jp/event/20181103_yasueda/



小学校の職員室であった空間が
本学学生的设计・デザインにより
ギャラリーに生まれ変わりました。



京都市立芸術大学では移転整備プロジェクトとして、この新たな展示空間「ギャラリー崇仁」において若手作家を支援するためのプロジェクト「教室のフィロソフィー」を実施しています。このプロジェクトでは、本学を卒業、あるいは大学院を修了した若手作家を、小学校解体までの2年間、連続して紹介していきます。絵画・彫刻・デザイン・工芸等様々な専攻で学び、新たな表現を生み出そうと苦闘している作家たちが生み出した作品群からは、現代の新しいアートの息吹を感じていただけると思います。



ギャラリー 崇仁 元崇仁小学校内 京都市下京区川端町16

JR 京都駅中央口より徒歩 7 分

地下鉄烏丸線京都駅ポルタ A3出口より徒歩 7 分

京阪七条駅 1 番出口より徒歩 6 分

※お車でのご来場はご遠慮ください。